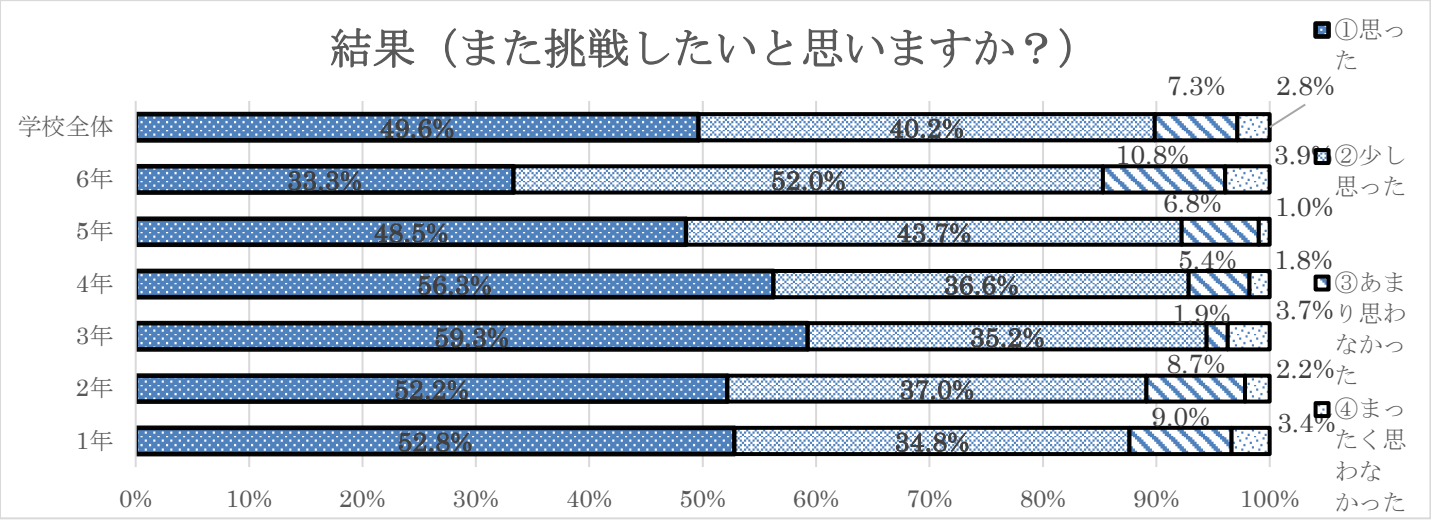
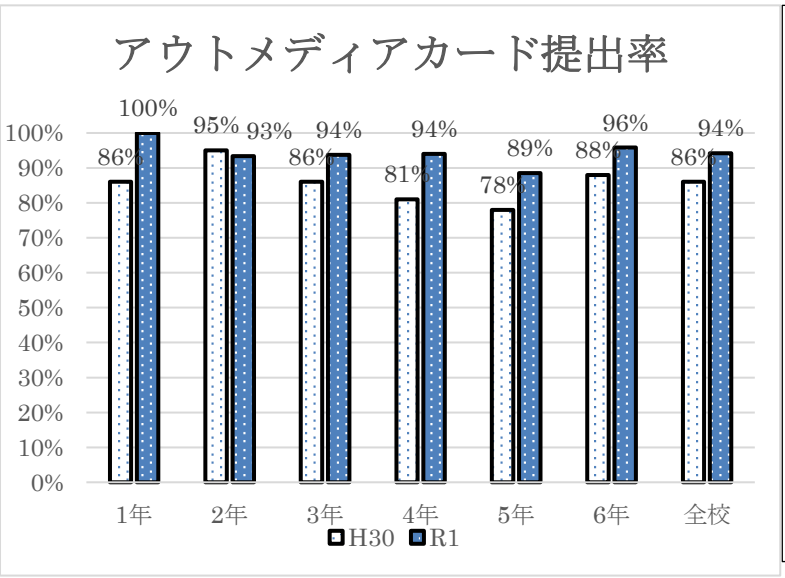
ほけんだより　アウトメディアの結果と感想（低学年）

10 月に実施した「アウトメディアにチャレンジ！」の結果についてです。今回は「げんきっ子カード」の一環として取り組みを行ったところ、提出率が上がり、取り組む児童が増えました。また、たくさんの参考になる感想をいただきましたので、共有して少しでも参考にしていただけたら幸いです。





今年度、アウトメディアにチャレンジ！に取り組み、取り組んだ中では昨年と同様、９割近くの児童が、「また挑戦したい」という気持ちがありました。昨年より、結果の①②（また挑戦したい　89.8%）が増え、③④（挑戦したくない　10.1%）が減少しました。（昨年肯定的８３%、否定的１７%）また、今年度カードの様式を「元気っ子カード」に変えたこともありますが、提出率が上がりました。できた・できないにしろ、メディアの使用について意識した児童が増えました。まずは、自分の使用状況を確認して、そのうえで、心身に影響を及ばさないように、適切な使用を心がけていきましょう。

児童感想＜低学年＞　＊右の数字は学年です。

- ゲームなどをやりはじめたら、ついついじかんをわすれてずっとやってしまいそうだったので、きをつけないといけないなとおもいました。①
- これからはとけいをみながら、てれびをみてやめたほうがいいなとおもったときに、やめるようにします。①
- しようじかんにきをつけてちょっとずつつかうじかんがすくなくなって、よくねむれるようになりました。①
- 休みの日にいつもはゲームをしている時間に、こうえんにあそびにいったりして、たのしくすごせました。②
- テレビを見るのはたのしいけど、外であそんだり自分であそびをつくるのも楽しいんだなと思いました。②
- まえは３時間や４時間見ていたけど、なんじまでともくひょうをもったら、じぶんでもできるじゃんとおもいました。②
- ゲームとかをやらないで、運動とか読書の時間が長くなって良かったです。読書好きの私は読書の時間が長くなって、とても楽しい気持ちになりました。②
- アウトメディアをすると心や体がすっきりするようになりました。これからもつづけられたらいいと思いました。③
- ゲームの時間をへらすと勉強に集中できるので、ちょっとでもゲームの時間をへらしたいです。③

低学年保護者感想

- 途中で中断されるのが嫌だったので、時間で区切るのは大変でしたが、いつもより外で遊んだり、おもちゃで遊んだりする機会が増えて充実しました。今はゲーム機が家にないのですが、これからの購入を考えるいい機会になりました。①
- 以前からメディアは１日１時間でアラームを鳴らす習慣があるため、普段通り時間を守ることができた。これからもアラームで規則正しい生活を送りたい。①
- 今まで家族の会話の大部分がテレビやメディアの内容に関するものだったということに気づいた。メディアを離れる時間が多くなると、いろいろな話ができ、内容も濃いものになった気がする。①
- 日ごろからゲーム等はあまりやらせなかったり、時間制にしていたりするので、日常とそんなに変わらず、感じることがなかった点については少し残念ですが、我が家では引き続きアウトメディアにチャレンジしていこうと思います。①
- テレビを見ない分本をよく読んでいました。メディアの時間が減ると、夜寝るまでの準備や朝の支度がスムーズで良かったです。こういった機会があると親もメディアの利用に気を付けることができました。①
- 子供の相手をテレビに任せきりにしていたと気づきました。私自身この活動を通じて時間の使い方や子供との関わり方を改善したいと思いました。時間を決めてメリハリのある生活を子供と一緒に目指したいです。①
- 時計を見たくてテレビをつけてしまうことが多いですが、親がつけなければ、子供たちはテレビを見ずに様々な遊びを楽しみ、会話がいつも以上に増え、とても仲よく遊んでいました。遊びも工夫していて、とてもよい時間が過ごせました。これからも心がけていきます。静かな空間で子どもの声にしっかりと耳を傾ける事大切にしていきます。①
- 帰ってから遊びに行く日はできるのですが家に長くいるとやはり、、、もっと読書や別の遊びに移行するよう声掛けをします。②
- 時間を決めてやるようにしたら、時間を有効に使えるようになったようです。視力も気になっていたので、このまま続けようと思います。②
- テレビがついていないと静かすぎて寂しく思ってしまう時点で、テレビなど見すぎていることに改めて気づきました。②
- 子どもが気付いた通りでテレビを見ない時間で様々な遊びや過ごし方をしていて、身体を動かしたり、妹と工夫して遊びを展開していて、やりとりもとても面白く、何より相手との会話がいつも以上に増えたので、とても対越なことだと感じました。②
- アウトメディア週間の時は子供自身気を付けようとしていてメリハリを持ってみることができました。今後も継続できるといいなと思います。②
- 普段 TV をつけて生活していたことに気が付き、TV のつけていない時間の過ごし方がとても有意義で子どもたちとの会話の時間も楽しめました。そしていつもより早く寝てくれるので TV をつけたままにしないでおこうと思いました。②
- テレビやタブレットは自主的に行動せずに情報が入ってくるので楽で、本人も気づかないうちに貴重な時間を奪ってしまっていると感じました。③
- 勉強も読書もタブレットでする子供たちをメディアから離す難しさを痛感しました。でもテレビを消しての食事はいつもより会話が増えて楽しかったです。③
- テレビの音や光がなかったので静かな時間で本を読んだり、お話ができおだやかな１週間でした。これからも続けていけたらいいですね。③
- アウトメディアは家族も全員協力しないとできないものなので毎回本当に大変です。ニュースやラジオなどは OK にしていただけると挑戦しやすいです。③
- 私も家のことや仕事をしている時テレビやゲームに頼ってしまうので、一緒に家事をやる時間をふやしたりと工夫していきたいと思います。③